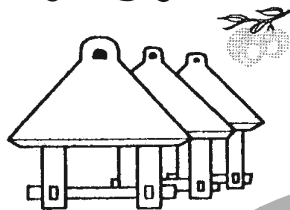


やまと



〒894-3192 鹿児島県大島郡大和村大和浜100

議会だより

第73号

令和2年4月発行

編集：議会広報委員会

発行：大和村議会

☎ 0997-57-2216(直)

FAX 0997-57-2967



満開の桜の中で行われたウォーキング大会

今回で18回目を迎えたまほろば大和ウォーキング大会は、今回はあいにくの天気により昨年の大会参加者979人は下回りましたが、820名の参加者があり、例年どおり盛り上がりを見せた大会となりました。雨で肌寒い中ではありましたが、参加者のみなさんは満開のヒカンザクラを眺めながら、それぞれのペースで歩いていました。参加者はウォーキングはもちろんのこと、カレーライスや豚汁、おにぎりもおいしく食べていました。また、福元だいこんや魚などの農林水産物を買求めたり、健康相談コーナーを活用したりと、それぞれ大会を満喫していました。イベント最後には大抽選会もあり、大会は終始盛り上がりを見せていました。

主な内容

一般質問（6人）	2～8
宇検村で第38回大島本島南部町村議会議員大会開催！	9
3町村提出議題を決議！！	9
第4回定例会	10～11
議会の動き・編集後記	12

第4回 定例会 一般質問

第4回定例会（12月）において、6名の議員が※一般質問を行いました。質問及び答弁の要旨については別記のとおりです。

※一般質問とは、議員が本村の行財政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針を聞き、疑問点を質することです。一般質問の一人あたり持ち時間は1時間となっています。

（12月13日 本会議）

6議員が村政を問う!!

来年度奄美群島沖
縄島北部・西表島
の世界自然遺産登
録の本村の取り組
みについて

第3回奄美自然遺産推
進シンポジウムが、本
村防災センターにおい
て県大島支庁主催で開
催された。その中で奄
美について、目で見
る遺産がないとの指摘が



奥田 忠 廣 議員

あった。本村が計画し
ているクロウサギ飼育
計画について、9月議
会で質問しているが、
基本的構想策定調査事
業委託進捗状況はどう
なっているのか。展示
施設を何年度目標とし
ているのか。

（答弁）基本構想策定の
進捗状況は、令和元年10
月末に第1回目の検討委

員会を実施し、提出され
た意見を取りまとめてい
る。また、施設運用につ
いては、最も早く令和
4年度を目標としている。



秒読み段階の世界自然遺産登録に向けての対策は！



平成27年10月6日から
8日まで2泊3日間、
宮崎県日之影町で「森
林浴セラピー」森林浴
での観光について所管
事務調査を行い、調査
結果について福元地区
で整備可能としている
が、動きがあるのか。

(答弁) セラピー基地や
セラピーロードに認定さ
れるためには、常設的な
保健医療機関等の整備や
資格を得た森林セラピー
ガイドの配置が必須であ
り、クリアしなければい
けないハードルがある。
まずは、奄美フォレスト
ポリス再整備事業を優先
して実施していきたい。

会計年度任用職員 募集について

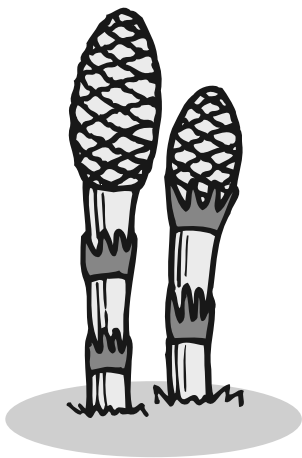
臨時職員就業時間は基
本的に週37時間30分
1日7時間30分となっ
ているが、就業後、他
の職やアルバイト等自
由にできることになる
のか。

(答弁) アルバイトは自
由に出来るが、職員とし
ての服務規程の中に信用
失墜行為の禁止があるの
で、それに該当する業種
の把握に努めていきたい。

肥料助成増額につ いて

9月議会質問で肥料助
成増額について、前向
き検討の答弁であつた
と受け止めているが、
令和2年度の予算編成
で対応できるのか。

(答弁) 農家の生産意欲
や所得向上、生産量の増
加のためにも、肥料助成
の増額を財政状況も勘案
しながら検討していきたい。



大和村役場及び大 和の園移転につい て

以前から質問の多い、
村役場と大和の園の老
朽化に伴う移転及び建
て替えについての見解
を示せ。

(答弁) 庁舎については、
建て替えをする敷地がな
く、現状の建物を耐震基
準に沿った形にすること
を優先的に考えている。
また、大和の園について



議員 安男 重信

は、移転や民営化、グルー
プホームなど、将来の大
和村に見合った介護サー
ビス事業について協議し
ている。来年度にはある
程度の方向性が出せる予
定である。

定住促進住宅の増 築について

行政として、来年度は、
何棟の定住促進住宅の
増築予定があるのか。

(答弁) 次年度以降の定

行政として、重大な課題と捉え、人口増に繋がって行くべきではないか。

住促進住宅については、財政面を考慮し検討していきたい。

(答弁) 今後の人口増のために、財政的負担が大きい新築住宅建設より、空き家の買い上げや借り上げを主に住宅確保に努めていきたい。



入所者の安心安全のための対策は？

中部・西部地区の放課後児童クラブの実施について

現在村内の放課後児童クラブは、大和小学校の児童が主な対象者となっているが、中部地区西部地区についてどのような計画か。
※移動手段を計画することで、現在実施しているクラブを利用できるのではないか。

(答弁) 大槌以西におけ



蔵 正 議員

る放課後児童クラブ設置については、現在計画はしていないが、移動手段の新等により、現在の放課後児童クラブを利用しやすいようにしていきたい。

公民館講座の送迎について

公民館講座において、移動手段を持たない人たちの送迎を実施し、受講率向上を図るべき

ではないか。
※高齢者の健康増進や介護予防にも繋がる。

(答弁) 講座の先生や受講生の意見を聴きながら、定期バスの時間に合わせた講座開設なども問い入れ、多くの村民が公民館講座に参加できる環境づくりに努めていきたい。

果樹園の公設民営化構想について

耕作放棄地の樹園地化は、どれほどの面積で進捗しているのか。

(答弁) 過去2年間の遊休農地の解消状況は、平成29年度が5万6千796平方メートルで、平成30年度が2万5千537平方メートルとなっているが、耕作地から遊休農

地化した畑は、平成29年度が8万5千165平方メートル、平成30年度が、1万2千351平方メートルとなっている。現状としては、耕作放棄地が解消されても、また新たな耕作放棄地が発生している状況である。

将来、就農希望が沸くような樹園地を毎年計画的に造成していくべきではないか。

(答弁) まずは、合同会社ひらとみの人員確保に努めながら、今後の農業振興について考えていきたい。

加工品の開発について

土産品が不足している本村について、個人による商品開発は原料購

入をはじめ開発費用に無理があるので、この際予算を確保し、デザイナーやパティシエなどの専門家を招致して、スモモやタンカン他を原料とし、大和村のストーリー性溢れる商品開発に取り組むべきではないか。

(答弁) 加工品の開発については、県の6次産業化ステップアップ事業を活用し、関係機関と連携した研修会を計画している。また、昨年完成した水産物加工施設もさらに活用してもらうために、水産加工グループも設立した。また、新たな商品開発については、重要課題であると認識していて、安定的な生産量の確保にも取り組んでいきたい。

本村の小学校の在り方について

村内4校においては、複式学級が定着化の状況にあり、運動会や学習発表会も寂しい環境の下で行われているが、現状のままではよいのか。

保護者等の意見を聴くなど、子どもにとって、本当に良い環境なのか検討する必要があるのか。

(答弁) 村内の小学校については、現状を見守り、将来、保護者や校区民の



将来希望の持てる小学校のあり方を問う！

方から、統合したらどうかなどの意見が出たら検討していきたい。





前田清和 議員

農業振興について

農業従事者の高齢化に伴い、遊休農地や耕作放棄地の増加が見られる。抜本的な改善が必要であると考えられるが、当局の見解はどうか。

(答弁) 現在、本村のみならず、どの自治体においても耕作放棄地の抜本的な

による技術指導や実証農園を研修場所として活用するなど、農業経営の確立に努めていきたい。

企業誘致について

人口減少に歯止めをかける上でも、雇用の場は必要ではあるが、現状本村においては厳しい状況にある。例年企業誘致について取り組んでいるが、来年度以降の見解はどうか。



画期的な農業振興策はあるのか？

(答弁) 条例の改正などにより、新たな企業誘致の幅を広げている。また、光ファイバーの整備も終わり、企業が入りやすい環境整備も整ってきている。来年度以降は、企業からの具体的提案も出てくることが期待される。

本村にある既存の企業について、当局としてどのような取り組みをしているのか。

(答弁) 平成30年度には先端設備導入計画を認定し、機器導入に係る事務的支援を行っている。また、プレミアム付商品券事業や元気度アップポイント事業などの取り組みを行い、村内消費の向上も図っている。



民 文 忠 議員

資料館の建設について

現在、本村の古文書が奄美市に寄託されている。盛岡家や和家の古文書の研究に大学教授などが訪れていると聞いている。そこで、資料館の完成はいつ頃になるのか。早めの完成が望まれるが、2年から3年後の資料館の完成は可能ではないのか。

(答弁) 財政的な面もあるので、資料館の建設年度については具体的にはつきりしていない。

学芸員の必要性について

資料館の完成後、古文書の説明のために学芸員を配置する必要があるのではないか。

(答弁) 現在、教育委員会には学芸員は配置していないが、本村の魅力発



歴史資料館の建設はいつ頃になるか？

信のためにも学芸員の配置について、協議や検討を進めていきたい。

津名久の住宅トイレ改修について

住宅トイレの改修費用については、条例に沿わなければいけないと

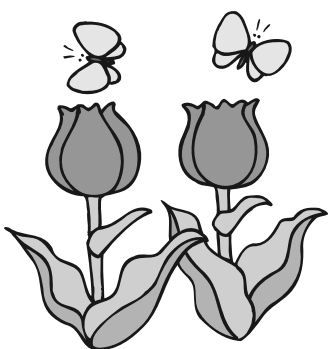
考えるが、条例に沿った手続きを踏んだのか。また、改修について、行政が負担したのか。それとも本人が負担したのか。

(答弁) 今回の改修費用については、入居者の過

誤により改修が必要となったため、協議の上改修費用を一部負担してもらった。

前回の第3回9月定例会において、同僚議員が改修についての質問を行ったが、改修費用の件について、全て解決したのか。

(答弁) 今回の改修費用については、改修費用の総額における一部負担を入居者本人が支払う方向で対応した。





宮 田 到 議員

住宅不足解消策について

多額の資金を要した住宅に一人住まいが多く、住宅不足が生じているが、一人住まい用の住宅を建設できないか。

(答弁) 住宅建設について、各集落から要望が出ている。今後住宅用地の確保も合わせて財政面も考慮しながら、年次的に建設の計画を立てていき

たい。また、一人住まい住宅の建設についても、集落と意見交換会を行い計画していきたい。

ミカンコミバエ対策について

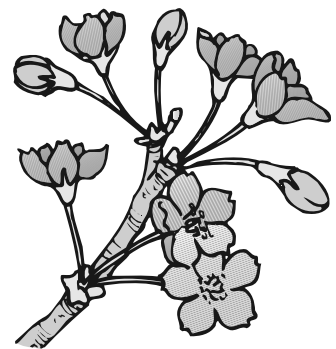
どのような対策を講じているのか。

(答弁) ミカンコミバエの侵入警戒体制については、トラップを設置し、月2回定期的に調査を行っている。そのほかにも、

必要に応じて、薬剤散布や寄主果実の除去、空中防除等も行っている。今後も引き続き関係機関と連携を図り、ミカンコミバエの侵入警戒に当たっていききたい。



住宅不足の早急な解消策は？



議会を傍聴しましょう

議会の定例会は年4回(3月、6月、9月、12月)

行われます。 お問い合わせ先 ☎57-2216 (直通)

宇検村で第38回大島本島南部町村議会議員大会開催！

令和2年2月10日に宇検村の「元気の出る館」において、南部議会議員大会が開催されました。昭和57年から始まった大会は、今回で38回目を迎えました。大会には3町村の議会議員のほか、各3町村長、禧久伸一郎、向井俊夫、寿はじめ県議会議員ほか来賓者が参加して行われました。

各3町村から提出された3議題の、瀬戸内町及び宇検村提出議題について禧久県議が回答され、大和村の提出議題については寿県議が県の実情や予算等の現状を踏まえて回答されました。本年は開催地宇検村の提出議題が奄美市で開催されます「奄美群島市町村議会議員大会」おいて提案されます。

大会終了後、奄美市立奄美博物館の平城達哉氏により、「世界自然遺産登録を目指す奄美大島の自然」と題し、講演会が開催されました。講演会の中で平城氏は、世界自然遺産登録について、奄美に生息・生育する動植物の話と併せて、専門的な見解から分かりやすく詳しく説明されました。今年の世界自然遺産登録が認められると、鹿児島県は、1993年に登録された屋久島と併せて日本で唯一2つの世界自然遺産を持つ県になり、本村の観光客増加にも大きく前進していくことでしょう。



トンネル化実現を目指して、提案理由を読み上げる重信安男委員長



決議を読みあげる勝山浩平議長



今年こそ世界自然遺産登録！

3町村（大和村・宇検村・瀬戸内町）提出議題を決議！！

○大和村議会提出議題

主要地方道名瀬瀬戸内線の大金久～戸円間トンネルの早期実現を期する

○瀬戸内町議会提出議題

国道58号線（奄美市住用町役勝～網野子トンネル起点間、勝浦～阿木名間）の改良促進を期する

○宇検村議会提出議題

主要地方道湯湾新村線の早期完成を期する

以上、決議する。

令和2年2月10日

第38回大島本島南部町村議会議員大会

第4回定例会

令和元年第4回（12月）定例会が12月10日～13日（4日間）まで開かれ、一般会計及び各特別会計の補正予算をはじめ、条例改正、専決処分の審議や、所管事務調査報告行われ上程されたすべての議案が可決されました。

可決された議案は、次のとおりです。

予 算

●令和元年度 一般会計 補正予算（第3号）

補正額

2327万円 増額

予算総額

31億2710万9千円

（歳入）

○県補助金（地籍調査費）

540万円減

○県補助金（子ども・子育て事業費）

167万円増

○財政調整基金繰入金

2700万円増

（歳出）

○総務管理費（地籍調査費）

437万4千円減

○民生費（児童福祉総務費）

費）

165万9千円増

○衛生費（集落排水事業特別会計）

850万円増

○教育費（教師用指導書購入）

購入）

570万円増

●令和元年度 介護保険 別会計補正予算（第3号 補正）

補正額

1507万5千円 増額

予算総額

2億9901万3千円

●令和元年度 集落排水 事業特別会計補正予算 （第3号補正）

補正額

850万円 増額

予算総額

2億8035万3千円

（補正内容）歳入におい

ては、介護給付費の国・

県負担金の増、支払基金

交付金や繰入金が増額さ

れ、歳出においては、シ

ステム改修費や施設介護

サービス給付費等が増額

されました。

（補正内容）歳入におい

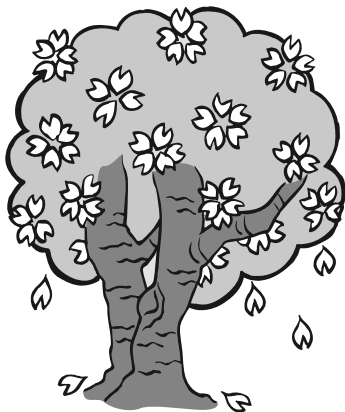
ては、一般会計からの繰

入金の増額。歳出におい

ては、西部地区処理施設

内の機械設備修繕費とし

て増額されました。



●令和元年度 大和の園
特別会計補正予算（第2
号補正）

予算総額

2694万6千円

補正額

66万円 減額

予算総額

1億6284万8千円

（補正内容）歳入におい

ては、前年度からの繰越金の増額及び財政調整基金の減額され、歳出においては、退職者に人件費の減額や基金積立金が増額されました。

●令和元年度 後期高齢
者医療特別会計補正予算
（第3号補正）

補正額

55万1千円 増額

条 例

●大和村長等の給与等に
関する条例の一部改正

（改正内容）

今回の改正内容は、人事院勧告により特別職の期末手当の支給率を引き上げようとするものです。

●大和村職員の給与に関
する条例の一部改正

（改正内容）

今回の改正内容は、人事院勧告により給料表の水準の引き上げ、勤勉手当の支給率の改定を行うものです。

●大和村定住促進住宅の
設置及び管理に関する条
例の一部改正

（改正内容）

今回の改正内容は、大和浜地区における定住促進住宅建設に伴い、住宅の名称や位置並びに月額の使用料を決めるものです。

●大和村印鑑条例の一部
改正

（改正内容）

今回の改正内容は、成年被後見人は印鑑登録の資格を有しないものでしたが、改正後は法定代理人が同行して印鑑登録申請ができるようになります。

●奄美大島地区介護保険
一部事務組合規約の変更

（改正内容）

今回の改正内容は、関係市6市町村の負担金について、3年間分の障害区分判定をもとに算定していましたが、今回1%ずつの均等割科をかし、1年間分の判定件数を基

礎とした算定方法に変えるものです。

●大和村報酬及び費用弁
償等に関する条例の一部
改正（先決処分）

（改正内容）

今回の改正内容は、現在あるアマミノクロウサギの飼育等に向けての準備検討委員会を格上げし、より具体的な施設設置の方策を検討するため、アマミノクロウサギ研究飼育施設設置委員会設置を事による委員の名称変更及び報酬の改定です。

議会の動き

【11月】

- 1日 宮古崎トンネル貫通式（国直・議長）
- 2～4日 奄美・フェスティバル・イン・中部「第20会記念大会」（名古屋・議長）
- 5～8日 所管事務調査（一班佐世保市 二班小値賀町・議員）
- 11～14日 第36回離島議長全国大会（東京・議長）
- 第63回町村議長全国大会（東京・議長）

- 12日 一部事務組合議会（奄美市・衛生組合・介護・農業共済・消防）
- 17日 第2回大和村議会議員政治倫理審査会（第1会議室・委員）
- 21日 本島南部議会役員会（奄美市・議長・副議長）
- 22日 大和村合同金婚式（防災センター・議員）
- 23日 奄美世界自然遺産推進シンポジウム（防災センター・議員）
- 25日 第3回大和村議会議員政治倫理審査会（第1会議室・委員）

【12月】

- 2日 議会運営委員会（議員控室・運営委員）
- 3日 各種協議会（奄美市・議長）
- 4日 東京奄美会交流会（奄美市・議長）
- 9日 第4回大和村議会定例会（開会）
- 13日 定例会最終本会議（一般質問・閉会）
- 26日 大島本島南部振興協議会要望活動（鹿児島市・議長）

編集後記

新型コロナウイルスが世界各国で猛威を振るっている中、奄美大島でも、コンビニやスーパーなどで、マスクがほとんど売り切れ状態となっており、生活に支障をきたしています。また、WHO（世界保健機関）もパンデミックを宣言し、2011年の新型インフルエンザ以来の危機的事態を発表しました。また、2020年開催予定の、東京オリンピックの開催も危ぶまれている中、世間では、ウイルスに対する予防策について、正しい情報と間違った情報が流れています。みなさんも、数多くの情報の中から正しい情報を取り入れられ、必要以上に神経質にならないように、コロナウイルス対策を立て、心身ともに健康な生活を送っていただくことを願っています。

議会だより

広報委員長	民	文忠
広報委員	重信	安男
〃	宮田	到
〃	池田	幸一